

## 【IB】イワタボルト

- 1 本田技研工業株式会社様より「優良感謝賞 品質賞」受賞
- 2 株式会社リコー様より「2016年度主要サプライヤー認定」
- 3 Imasen Philippine Manufacturing Corporation 様（日本名＝株式会社今仙電機製作所様）より「SPECIAL AWARD」を受賞
- 4 2017年賀詞交歓会社員発表 変化点管理徹底のお願い
- 11 日本VE協会「ものづくり部会」ご一行様が来社され「ねじの勉強会」を開催
- 12 ソニーエンジニアリング株式会社様にて「ねじの勉強会・展示会」を開催
- 13 日東工業株式会社様にて「ねじ締結勉強会及びオリジナル開発商品展示会」を開催
- 14 株式会社ROKI様にて「VA・VE商品展示会及びねじの勉強会」を開催
- 15 シロキ工業株式会社様にて「VA・VE商品展示会及びねじ締結勉強会」を開催
- 16 インドの Maruti Suzuki India Limited（マルチスズキ）様（日本名＝スズキ株式会社様）にて「VA・VE商品展示会及びねじ締結勉強会」を開催
- 17 インドの「TATA TOYO RADIATOR LTD R & D CENTRE」（TACO/T.RAD R & D CENTRE）様（日本名＝株式会社ティラド様）にて勉強会・展示会開催
- 18 インドの SKH Magrelli Exhaust System Pvt.Ltd（マニエーティ・マレッリ）様にて「ねじの勉強会・展示会」を開催
- 19 2017年賀詞交歓会 品質管理の重要性と国内外競争力の強化を訴え
- 21 2017年年頭集会 常に緊張感をもって

表紙説明

イワタボルトが開発した、安価で高性能のロックネジ〈IBロック〉とロックナット〈UPSナット〉の形状と性能を図案化したものです。詳しくは《シグマ》70のp.8～p.13と《シグマ》72のp.11を御覧下さい。

誌名〈シグマ〉の由来

〈シグマ〉はギリシャ語のアルファベット $\Sigma$  (Sigma)で、微積分では總体の和を表す記号となっております。「ねじ」は基本的には、①回転運動を直線運動にかえて物体を移動させる送りねじと、②その性質を利用して物体を組み立てる締付けねじとの、2つの機能と役割があります。この2つが夫々独自の働きをしながら、同時に不可分のものとして一体的に結びつき、トータルコストの削減へとつながる、それがイワタボルトの最適締結システムです。それを總体の和と輪をもって進めたいとの願いを秘めたのがシグマです。

## 本田技研工業株式会社様より「優良感謝賞 品質賞」受賞

栃木分室 所長 佐藤 則久

2017年1月13日(金)本田技研工業株式会社様主催の取引先懇談会にて「優良感謝賞 品質賞」を受賞致しました。本賞は、昨年一年間本田技研工業株式会社様へお納めした多数の部品お取引先様の中から優良な品質評価を受けたお取引先に授与されるものです。今回、当社がトップ評価をいただき品質賞の代表として登壇し、本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷隆弘様より直接記念の盾をいただきました。

本田技研工業株式会社様は、二輪車、四輪車、

汎用製品さらには、Honda Jetという多岐にわたる製品を世界各国で製造販売されているお客様です。今回の受賞は、国内の本田技研工業株式会社の各工場様への当社栃木工場及び営業各拠点の対応がご評価いただけたと社員一同気持ちも新たに今後も継続して当社品質方針の「お客様第一」を物造りの原点として、更なる厚い信頼を積み重ねられるよう取組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



ホテルニューオータニにて品質賞授与式  
(左) 本田技研工業株式会社  
代表取締役社長 八郷隆弘 様  
(右) イワタボルト株式会社  
代表取締役社長 岩田聖隆



イワタボルト本社 7階講堂にて品質賞授与式  
左から森井課長代理、須藤部長、本田統括所長、岩田常務、  
岩田社長、塚本様(本田技研工業株式会社)、  
原田様(本田技研工業株式会社)、佐藤所長、渡辺係長

## 株式会社リコー様より「2016年度主要サプライヤー認定」

湘南相模営業所 清水 歩

イワタボルトは株式会社リコー様、グローバル購買本部より2016年度主要サプライヤー(パートナー企業)認定を頂きました。(認定期間2016年7月1日より2017年6月末日)

株式会社リコー様においては、2006年度より、仕入先の総合評価制度をスタートさせ、今回の認定は対象サプライヤー200社中、96社が主要認定となり、当社におきましては、制度発足以降、11年間継続認定を頂くこととなりました。

株式会社リコー様はじめ、リコーインダストリー株式会社様及びリコーインダストリアルソ

リューションズ株式会社様、各事業所への供給、品質体制、また海外各拠点での現調化協力、新規開発案件への取り組みを総合的に評価頂いての認定となります。

今後とも「品質・価格・納期に優れた部品を常に創り出す」ことで、お客様のお役に立てるよう、国内・海外グローバルでの協力体制を継続していく所存で御座いますので、より一層のご愛顧とお引き立て賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。



Imasen Philippine Manufacturing Corporation 様  
（日本名 = 株式会社今仙電機製作所様）より  
「SPECIAL AWARD」を受賞

IWATA BOLT SINGAPORE PTE LTD  
Sales Engineering Manager 向田 圭太

Iwata Bolt Singapore Pte Ltd はこのたび Imasen Philippine Manufacturing Corporation 様より「SPECIAL AWARD」を受賞致しました。同社はフィリピンにおいて生産した自動車用シートアジャスタ等の製品を、自社の海外工場などに輸出しておられます。毎年1回開催される IPMC Suppliers Day では約40社を集め品質、価格などに優れた取引業者に対する表彰を行っておられますが、当社は2011年から2015

年まで5年連続で the Best in Cost Award の賞を頂いた事から今回の受賞となりました。

当社はフィリピンに拠点を持たず、シンガポールからの輸出販売と定期的な営業活動を展開し、今後も現地拠点を置く業者と引けを取らない充実した活動を心掛け、これまで以上のご評価を各社様から頂けるよう社員一同取り組んで参ります。



---

## 2017年賀詞交歓会社員発表

### 変化点管理徹底のお願い

責任者 品質管理課 部長 須藤 滋  
発表者 品質管理課 樋口 大介

---

日頃は、当社の品質環境管理活動に御協力頂き誠にありがとうございます。  
昨年のクレーム中には変化点管理不備による問題がありました。  
つきまして今回は、「変化点管理徹底のお願い」というテーマで説明させていただきます。

<内容>

1. 変化点管理の重要性と不具合事例
  - 1-1. 変化点管理の重要性
  - 1-2. 不具合事例
  - 1-3. 協力工場様での変化点管理基準、規定見直しをお願い
2. 変化点管理製品の初物検査について
  - 2-1. 変化点管理製品の検査について
  - 2-2. 正しい検査方法について
  - 2-3. 必要な検査機器のお願い
  - 2-4. 製造担当者、検査担当者のスキル評価のお願い
  - 2-5. お願い事項のまとめ
3. 資材課からのお願い事項
4. まとめ

#### 1. 変化点管理の重要性と不具合事例

##### 1-1. 変化点管理の重要性

- ・変化点とは…品質に影響する事態が発生すること。また、コスト削減などの改善目的で今までの製造と違う点を変化点と呼ぶ。
- ・変化点管理とは…変化点が発生したことを把握して、それが製品の品質に与える影響をゼロにするか、極小化する活動のこと。

##### ◎なぜ変化点管理が重要なのか？

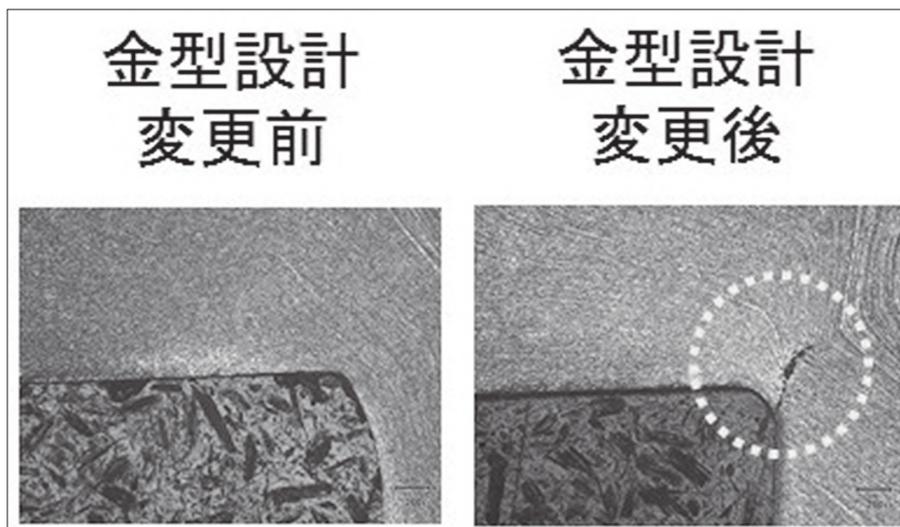
製造現場では品質改良、改善のため変化点が付きものです。改善のため工程を変更したとしても管理漏れにより不具合が起きてしまう恐れがあります。不具合が起こる要因を把握し、事前に起こらないようにするためにも変化点管理は重要になります。

##### 1-2. 不具合事例

次に4件の変化点管理不備による不具合の事例を紹介致します。いずれも変化点が生じた際に、決まった手続きをしていれば流出しなかった事例です。

不具合事例1 ファイバーフロー異常による締付け時の頭部破断

こちらは金型設計変更した事例です。金型設計変更により首下部に亀裂が発生し頭部破断しました。頭部破断は重大な不良になります。



(付図1 不具合事例1)

発生原因は座面キズ解消のための金型設計変更によるものです。金型変更前は頭部成形と先端の絞り加工を別で加工していましたが、変更後は頭部成形と同時に先端の絞り加工も行っております。そうしたことにより首下部でずれが生じ、ファイバーが切れてしまいました。

○なぜ変更連絡を行わなかったのか。

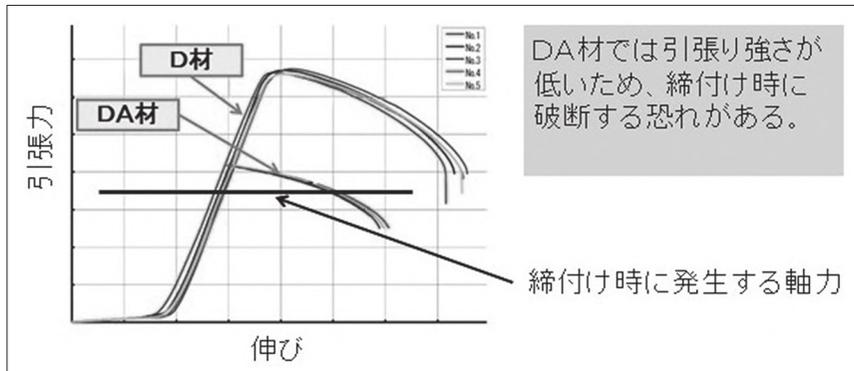
- ・管理規定には必要により連絡と曖昧
- ・社内伝達のルートと様式がない
- ・監督者、他部署の事実確認が無い

以上の事があり変更連絡を行いませんでした。

社内での規定が明確になっていて、工程変更連絡を行ってれば初物扱いとしてファイバー検査で不具合に気づくことができました。

### 不具合事例2 締付け時の破断

こちらは材質を変更した事例です。同じ鋼種のD工程材（焼鈍なし）からDA工程材（焼鈍あり）に変更しましたがDA材はD材に比べ引張り強さが低いことがあります。しかしD材と同じ軸力で締付けを行っており破断してしまいました。



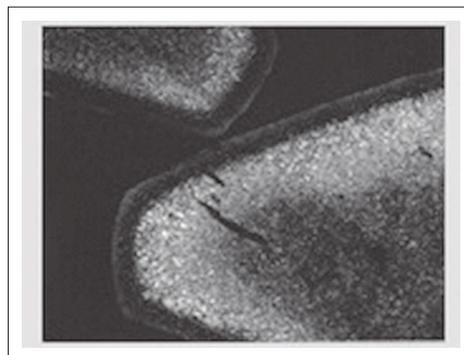
(付図2 不具合事例2)

この事例では圧造での工具命数改善のため材料を変更していました。工程変更連絡を行っていれば、DA材の使用による不具合を事前に防ぐことができます。

### 不具合事例3 ねじ山の強度不足

こちらは熱処理工場を変更した事例です。熱処理工場を変更し雰囲気の設定が異なっていたため、脱炭によりねじ山の強度不足が起きました。

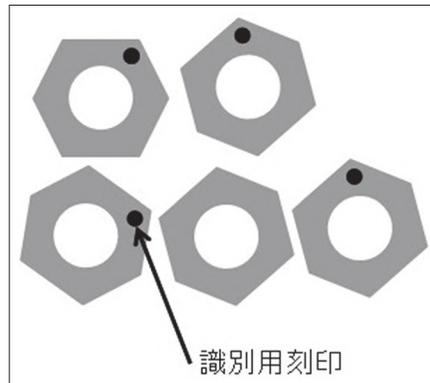
この事例では、QC工程表で熱処理工場が特定されておらず、品質や納期、コストの絡みで熱処理工場を変更していました。工程変更連絡をしていれば初物扱いで検査し強度不足に気づくことができました。



(付図3 不具合事例3)

#### 不具合事例 4 異品の混入

こちらはナットの選別機を変更した事例です。選別機では形状、ねじなしを見ていました。混入した異品は、識別用刻印違いの同一寸法品だったため選別機で検出できませんでした。市場に出てからの発見は多大な回収費用が発生し、大きな損失となります。



(付図 4 不具合事例 4)

この事例では、混入不良防止のため通常時は製品 A 専用選別機と製品 B 専用選別機に分けていましたが、製品 A の受注が増えたため、製品 B を選別していた選別機で対応しました。B 専用選別機に製品 B が残留しており、製品 B が混入してしまいました。基本は専用選別機を使用しますが、納期など間に合わない場合には、類似品を続けて流さないなどのルールが必要です。

これまで紹介した変化点管理不備による不具合は、加工不良などとは異なり管理面での不具合になりますので、対策に多大な手間と費用がかかり、会社の損失も大きくなってしまいます。不具合発生、流出を防ぐため当社要求事項の徹底をお願い致します。

#### 1-3. 協力工場様での変化点管理基準、規定見直しのお願い

協力工場様での変化点管理基準、規定見直しのお願いです。

当社要求に基づいてない変化点管理基準、規定だと不具合に繋がりがやすくなります。事前に不具合発生、流出を防ぐため社内基準、規定の整備、内容について社内研修をお願い致します。

以下に、変化点管理基準の一部を示します。

**材料**：調達先、材質、材料径、副資材メーカー、梱包材料、荷姿、樹脂材料メーカーの変更がある場合、工程変更連絡書の提出。

**機械、場所、方法**：

同一機種 of 他機に変更、他の作業機種、加工場所、加工外注先、金型設計や加工順序、検査方法の変更がある場合、工程変更連絡書の提出。

熱処理, めっき, 人:

工場, 同一方式処理装置, 異なる方式の装置, 処理条件, ベーキング装置,  
浴組成, 重要項目に及ぼす作業者の変更がある場合, 工程変更連絡書の提出。  
以上が当社要求事項になります。要求事項を網羅できる変化点管理規定をお願い致します。

## 2. 変化点管理製品の初物検査について

### 2-1. 変化点管理製品の検査について

次に変化点管理製品の初物検査について説明させていただきます。当社要求で変化点管理製品は初物対象品となります。

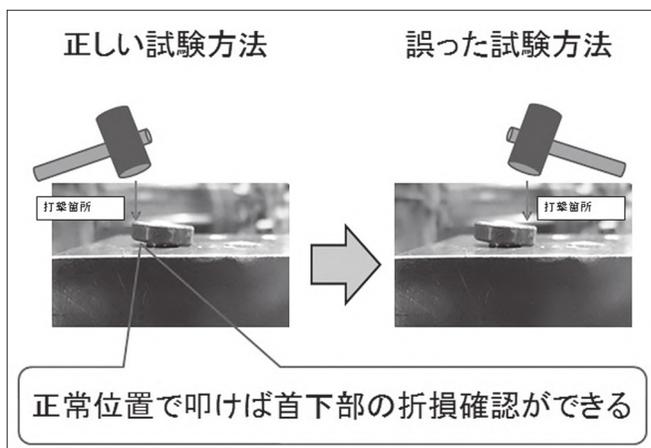
変化点管理製品の初物検査では, 変化点により影響を受けるすべての特性を検査してください。検査する際に間違った検査方法, 試験機では不具合品が流出する恐れがあります。初物管理の際には, 正しい検査方法で, 検査目的にあった測定機器を使用することが肝心です。

### 2-2. 正しい検査方法について

正しい検査方法について実例を紹介します (付図5)。

金型変更を行ったボルトの頭部打撃試験の例になります。頭部打撃試験の目的は, 首下丸み部の割れ確認になります。

ボルト頭部をハンマで打撃し曲げた後に, 頭部と円筒部との付け根に割れが生じてはいけません。正常な位置で叩けば首下部の折損確認ができますが, 座面設置側を叩く誤った試験方法だと, 頭部に割れは生じず, 不具合検出には至りません。



(付図5 正しい検証方法)

次に遅れ破壊検出のための試験例です。対象部品はタッピンねじ、精密用十字穴付小ねじの全製品です。判定はばね座金を使用して、鉄板に締付け、48時間以内に頭飛びが無い事を確認し合格判定します。適正な板厚、下穴径、締め付けトルクで行うことが重要です。検査の方法と目的を理解し正しい検査をお願い致します。

### 2-3. 必要な検査機器のお願い

検査に必要な検査機器の整備のお願いです。ねじの測定項目として寸法測定、機械的性質、幾何公差などがあげられます。適切でない測定機器を使用することは不具合品の検出ができず、流出に繋がります。測定項目を正しく測定できるよう検査機器の整備をお願い致します。これらの整備と精度を維持するために管理基準を定め、定期的に点検、校正を行い、点検結果と校正の記録の保管をお願い致します。

### 2-4. 製造担当者、検査担当者のスキル評価のお願い

検査に必要な測定機器を正しい方法で使用できることを確認するためにも、製造担当者、検査担当者の教育をお願い致します。スキルマップを使用することで、個人の能力が確認できます。(付図6)

スキルマップを作成する際は各工程に必要なスキルの洗い出しが重要になります。

圧造工程		レベル評価			レベル評価		
		3	2	1	3	2	1
		3: 充分な知識・技能を備えている。			3: 充分な知識・技能を備えている。		
		2: 業務を遂行できる知識・技能を備えている。			2: 業務を遂行できる知識・技能を備えている。		
		1: 不十分			1: 不十分		
名前		***			***		
年数		28年			1年		
役職		班長			一般		
No.	内容	3	2	1	3	2	1
1	材料(種類、規格)	○					○
2	加工機(機種、能力、操作)	○					○
3	金型(構造、材質、価格)	○				○	
4	図面読取り(製造図、工程図)	○					○
5	測定機器(マイクロメータ、ノギス、顕微鏡)	○				○	
6	一般工具取り扱い	○					○

(付図6 スキルマップ表の例)

スキルマップを使用し製造担当者、検査担当者の教育を行い、第三者が確認できる体制づくりが重要になります。製造担当者、検査担当者の理解度向上は不具合低減に繋がります。

### 2-5. お願い事項まとめ

- ① 2次、3次以降の協力工場様で加工している製品はQC工程表において社名の記載をお願い致します。2次、3次以降の協力工場様の変更を把握するためです。

- ② 打撃試験等の検査項目の漏れがない QC 工程表の作成お願い致します。
- ③ 品質確保を目的とし変化点があった際の当社連絡前の社内伝達のルートと様式の確立をお願い致します。
- ④ 製造, 検査等のスキルの向上をお願い致します。

### 3. 資材課からのお願い事項

- ① 品質の維持継続：国内外市場での品質確保をお願い致します。
- ② 納期短縮：海外向け出荷品に関して「納期 20 日」での供給対応をお願い致します。
- ③ 競争力のある価格設定：国内, 海外, 競合先に打ち勝つ価格設定をお願い致します。
- ④ 企業調査票内容更新：EDI を利用した企業調査票の更新をお願い致します。

### 4. まとめ

近年, ユーザーの品質要求は益々, 高まっています。当社品質・環境要求事項に対応頂ける協力工場様へ優先的に今後も発注させていただきます。より一層のご協力を頂けますように宜しくお願い申しあげます。

## 日本 VE 協会「ものづくり部会」ご一行様が来社され 「ねじの勉強会」を開催

SOFI 課 統括所長 本田 秀郎  
海外課 課長 久保田 雅文

2016 年 12 月 8 日、日本バリューエンジニアリング（VE）協会東日本支部「ものづくり部会」ご一行様が来社され、ねじの勉強会を開催しました。部会の代表者であるパイオニア株式会社の佐藤様はじめ、弊社お取引先のリコー株式会社様や TDK 株式会社様、その他にも業界の最前線でご活躍されている方々、総勢 17 名様が参加されました。

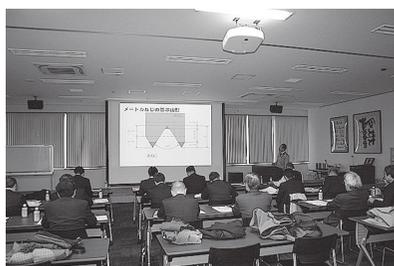
「ものづくり部会」様は、ものづくりの最前線に出向かれ、現場、現物を確認し、最適な生産方法、最適な部品調達のあるり方など、日頃から効果的な改善手法について取り組まれております。今回は弊社を研修の場を選定いただき、ねじの勉強会を開催する運びとなりました。「ねじの進化と共同 VE 事例」をテーマに、ねじの基礎知識から製造工程の研修、ねじの進化と共

に開発、商品化してきた弊社の機能部品による VA/VE 提案の採用事例の紹介等、勉強会を通じて皆様方と交流を温めることができました。本社常設の SOFI センターでは、機能別に展示しているオリジナル商品の使用実例、ミニチュアモデルやデモ機の見学や、IB ラボでは、最新の試験・検査機器の設備をご覧いただきました。皆様とても熱心に見学され専門的な質問も数多く見受けられました。

皆様方からいただいた貴重なご意見やご提案などを参考に、今後も提案型企業として、新たな機能部品の開発に取り組み、VA/VE を推進して、お得意先様へトータルコストダウンの寄与に努めてまいります。皆様方には、貴重なお時間と多大なご協力をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



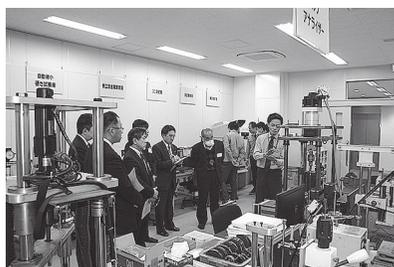
●勉強会にて説明する久保田課長



●勉強会の様子



● SOFI センターの見学



● IB ラボの見学

## ソニーエンジニアリング株式会社様にて 「ねじの勉強会・展示会」を開催

五反田営業所 所長心得 島田 恵造

アメリカ合衆国トランプ氏の大統領就任を控えた2017年の幕開け、自動運転技術やウェアラブル端末等新しい技術革新を模索する弱電業界において海外勢との競争が激化する中で国内市場トップを走るソニー株式会社のグループ企業、ソニーエンジニアリング株式会社様湘南テクノロジーセンター（神奈川県藤沢市）で1月19日（木）にねじの勉強会・展示会を開催しました。

当日はテレビ・オーディオの量産部隊や新技術の開発を担う各部署から15名を超える設計者の方にご参加頂き「イワタボルト会社案内最新DVD」「ねじの設計」「ねじの製造」「ねじのゆるみ」「軽量化等」幅広いカテゴリーの設計者様に対し満足頂けるプレゼンテーションを実施しました。

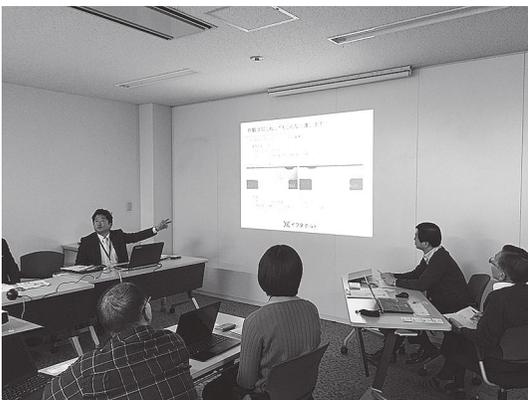
設計者様それぞれが原価意識を強く持たれ、来るIoT時代を勝ち抜いて行くためにねじ部品

1本たりとも妥協を許さない鋭い質問を相次いで頂きました。

小さい径ではウェアラブル端末に使用するM1.2から大きなサイズでは液晶テレビに使用するM8サイズまでを取扱うソニーエンジニアリング株式会社様ならではのねじを使った防水や防滴技術への要望や益々狭小化する製品に対して如何にねじ頭の高さを低く出来るか等の宿題を多数頂く事が出来ました。

イワタボルトが創造改善型企业である使命として新技術・VA・VEに常に問題意識を持って取り組んでおりますので頂いた宿題に対しては提案を重ねる所存です。

最後にご多忙の中貴重な機会を頂戴しましたソニーエンジニアリング株式会社様の関係部署の方々、ご出席頂きました皆様にはこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。



●勉強会にて説明する島田所長心得（左端）



●勉強会にご出席いただいた皆様と

## 日東工業株式会社様にて 「ねじ締結勉強会及びオリジナル開発商品展示会」を開催

浜松営業所 武田 充弘

2016年6月7日(火)、6月8日(水)の2日間に渡り、日東工業株式会社様におきまして、ねじ締結に関する勉強会及びオリジナル開発商品展示会を開催させて頂きました。

日東工業株式会社様は、高圧受電設備・分電盤・ホーム分電盤・金属製キャビネット・樹脂製ボックス・システムラック・光接続箱・ブレーカ・開閉器・充電スタンド・熱関連機器など、電気や情報インフラを構築する上で必要不可欠な製品の開発、製造、販売を行っております。

今回は6月7日に本社工場(名古屋)、6月8日に菊川工場(静岡)と2日間続けて開催させて頂き、購買部門・開発部門等各関連部署より、100名を超える多くの方々にご来場頂きました。

ねじ締結勉強会では、「ねじの製造」「ねじの設計」「ねじの緩み」「ねじの締結について」の4テーマをご紹介させて頂き、展示会では二次加工が不要な緩み止め・戻り止めねじとして

「IBロック」「SLボルト」「UPSナット」を、トータルコスト低減に繋がる製品として「アースボルト」「アースナット」「FFボルト」「ピースナット」など、数多くのVA・VEに役立つ製品の展示をさせて頂きました。

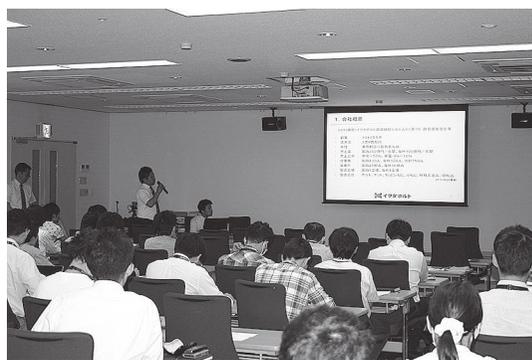
勉強会・展示会を通じて、日頃業務の中で抱えているねじ締結に関する問題点や疑問点など、貴重なご意見・ご要望を多数頂くことが出来ております。

イワタボルトは、「創造提案型企業」として、更なる開発力・技術力・品質向上に努め、VA・VE提案活動に取り組み、お客様のモノ造りに貢献できる様取り組んで参ります。

最後に、日東工業株式会社様の関係者の皆様には、ご多用にも関わらず貴重なお時間と機会をご提供くださりました事、深く感謝申し上げます。また、開催にあたり多大なるご支援、ご協力を賜りました事、重ねて御礼申し上げます。



●展示会の様子



●勉強会にて説明する武田さん(左上)

## 株式会社 ROKI 様にて 「VA・VE 商品展示会及びねじの勉強会」を開催

浜松営業所 大石 明史

2016年8月30日(火)、株式会社 ROKI 様グローバル本社にて、VA・VE 商品展示会及びねじの勉強会を開催させて頂きました。

株式会社 ROKI 様は、フィルトレーションをコア技術に、自動車用ろ過機器をはじめ、空気清浄機や浄水器、燃料電池システムの開発といった幅広い分野でご活躍されている企業で、「挑戦・創造・∞(無限大)」をスローガンに、日々、独創的で安全な製品開発を通して、社会、産業、地域環境に貢献をされています。

今回、VA・VE 商品展示会では、購買・設計・品質・生産技術・営業と様々な部門から、65名の方々にご来場頂き、LED パネルを使ったオリジナル商品の説明や、作業工数削減が可能な「FF ボルト」「ピアスナット」のデモ機による打込み実演など、トータルコスト低減ができる商品の紹介を通して、お客様の締結についての

問題点や疑問点、貴重なご意見を頂く事ができました。

また、ねじの勉強会では、「ねじの製造」「カラー部品の製造」「タッピンねじについて」の3つのテーマでプレゼンテーションを開催させて頂きました。普段なかなか知ることができないねじの製造工程については、CG 動画と電動で動く模型を使って説明させて頂き、大変好評を頂く事ができました。

これからも、イワタボルトは創造提案型企業として、お客様に「最適締結」をお届けする為、更なる製品開発・品質向上に努め、VA・VE 提案を実施して参ります。

最後に、ご多忙にも関わらず、貴重なお時間と多大なるご協力を頂きました株式会社 ROKI の皆様には、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。



●勉強会にて説明する大石さん



●展示会の様子

## シロキ工業株式会社様にて「VA・VE 商品展示会及びねじ締結勉強会」を開催

刈谷営業所 所長心得 岡田 大

2016年9月26日(月)シロキ工業株式会社様にて「VA・VE 商品展示会及びねじ締結勉強会」を開催させて頂きました。

シロキ工業株式会社様は主に自動車シート部品、ウインドレギュレータを中心に他鉄道車両用シートと幅広い分野で開発・製造・販売をされており、国内4工場他、海外5ヶ国に製造工場を持ち高品質と安定供給に向けたグローバル生産体制を確立されております。

今回、設計部署様を中心に150名の方々に御来場頂き、勉強会では「ねじの設計」、「締付け管理」、「ねじの緩み」、「締結に関する危機管理」について開催、多数のご質問ご要望を賜り

ました。

また同時進行で開催しましたVA・VE提案商品展示会では、緩み、タップレス、溶接レスなど各テーマに併せた製品を中心にお客様にトータルコスト低減を寄与出来る、「今、最善のねじ」をご紹介させて頂きました。

今後も更なる品質力・開発力・技術力の向上に努め、お客様にお役立ち出来る様取り組んで参ります。

最後にご多忙の中、貴重な機会を頂きましたシロキ工業株式会社様、並びにご来場頂きました皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。



●勉強会の様子



●展示会の様子

# インドの Maruti Suzuki India Limited (マルチスズキ) 様 (日本名 = スズキ自動車株式会社様) にて 「VA・VE 商品展示会及びねじ締結勉強会」を開催

IWATA BOLT SINGAPORE PTE LTD  
Sales Engineering Manager 向田 圭太

2016年10月18日(火)、インドのマルチスズキ様にてVA・VE商品展示会、及びねじ勉強会を開催させて頂きました。マルチスズキ様はインドにおいて最大シェアを誇る自動車メーカーで、ブランド名は車の代名詞といっても過言ではありません。弊社は数年前よりシンガポールから営業展開を始めておりますが、同社抜きには語れない市場の状況を改めて認識し、日本の本社からも、SOFI課、技術開発課、海外課の支援も仰ぎながら開催の運びとなりました。

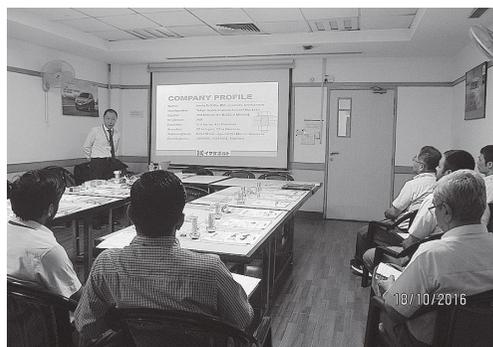
オリジナル商品を中心としたVA、VE提案事

例の展示、並びに「ねじの製造方法」「ボルトとタッピンねじの違い」についてプレゼンテーションを実施致しております。お陰様で設計部門を含め多数の方々にお越しいただき、高い関心をお寄せ頂きました。これにとどまらず他部門や別テーマなど趣向を変えたご提案を常に行い、またの機会に開催出来ればと考えております。

末筆になりますが、このたびはご多忙にも関わらずこのように貴重なお時間を賜りましたお客様の関係者各位にはこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。



●マルチスズキ様正門にて(左 向田 SEM)



●勉強会の様子



●展示会の様子

---

## インドの TATA TOYO RADIATOR LTD R&D CENTRE (TACO/T.RAD R&D CENTRE) 様(日本名=株式会社ティラド様)にて 勉強会・展示会開催

---

名古屋営業所 統括所長 川口 幹夫

---

2016年10月20日(木)株式会社ティラド様のインド拠点であります「TATA TOYO」様、研究開発センターにおきまして勉強会・展示会を開催させて頂きました。

株式会社ティラド様は、地球環境に貢献する商品としてEGR(排気ガス再循環)クーラーや燃料電池用熱交換器、ハイブリッド車用熱交換器などの商品開発をされています。

特に二輪車用や建設産業機械用の熱交換器におきましては世界シェアNo.1であり、より良い商品開発に力を入れておられます。

TATA TOYO様は、インド・マハラシュトラ州・プネー県に所在し、この度、R&Dセンター会議室にて設計者50名近くのご参加を頂き、勉強会におきましては「ねじの製造工程」「品質保証体制と試験設備」をテーマに締結品質

の活発なご質問と意見交換により大変ご好評を頂く事ができました。

また展示会では、当社開発オリジナル製品によりコスト低減にお役立て頂けるよう各製品の機能・特徴をご説明させて頂き高いご関心を頂く事ができました。

イワタボルトは国内のお客様のみならず、海外に展開されているお客様におきましても当社SOFI構想「イワタボルト最適締結システム」の追求に努め、品質力・技術力・開発力の向上に精進致し、VA・VE提案を含めた提案型企业としてお客様にご貢献できますよう取組んで参ります。

最後にTATA TOYO様には、貴重なお時間とご機会を頂きまして厚く御礼申し上げます。



- VA事例を紹介するシンガポール支店のエリック・シートSV営業員(左の写真 右側)
- TATA TOYOの神谷様に開発製品の説明をする川口統括所長(右の写真 左側)

## インドのSKH Magneti Marelli Exhaust System Pvt. Ltd(マニエーティ・マレリ)様にて 「ねじの勉強会・展示会」を開催

海外課 藤井 琢矢

2016年10月18日(火)、インド・グルガオン地区のSKH Magneti Marelli Exhaust System Pvt. Ltd様(マニエーティ・マレリ)様にて、「ねじの勉強会・展示会」を開催させて頂きました。

イタリアのMagneti Marelli(マニエーティ・マレリ)様のエキゾースト・システム部門として、インドのグルガオン工場、プネ工場、チェンナイ工場の3工場で、エキゾーストマニホールド、触媒コンバーター、パイプやケースなどを生産しております。

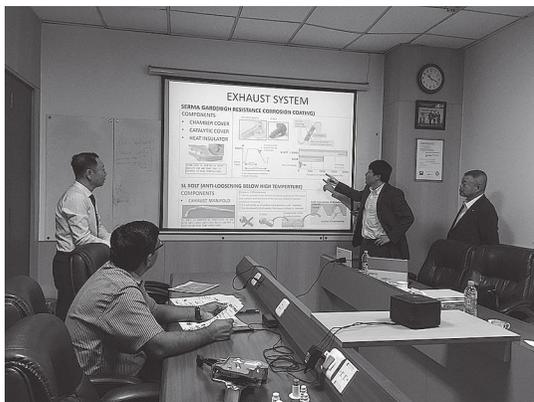
インドの自動車市場は、急速に拡大しており、自動車生産台数においても450万台/年ほどあり、さらに2020年までに500万台/年の市場になると言われております。生産の拡大とともに技術の躍進や品質管理の体制の向上も必要になってきております。

今回のねじの勉強会では『ねじ製造工程にお

ける品質管理』、『イワタボルトの熱処理工程について』のイワタボルトの品質に対する取組みをPRし、ご理解を頂きました。展示会では、オリジナル商品で耐熱性耐食性に優れたサーマガードコーティングなどVA提案を交えてご紹介することで高い関心を頂きました。

これからも、イワタボルトはSOFI構想に基づき、お客様へ「いま、最善のねじ」をご提案ご提供し、グローバルねじサプライヤーとして世界中のどこでもお客様の多様なご要望にお応えできるよう精進してまいります。

今回、Magneti Marelli Japan 株式会社(マニエーティ・マレリ・ジャパン)様からのご紹介で、グルガオン工場様主催により弊社をPRする機会を頂きましたこと、貴重なお時間と多大なるご協力を頂きましたインドの皆様へ、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



●勉強会でサーマガードについて説明する藤井さん



●Magneti Marelliの皆様と

## 2017年賀詞交歓会

### 品質管理の重要性と

### 国内外競争力の強化を訴え

資材課 課長 長崎 泰幸

イワタボルト 2017年賀詞交歓会が1月20日(金)午後4時より東京都港区の八芳園・本館にて開催され、協力工場及び関係者の方々多数のご出席を頂き親交を深めました。

当日は、賀詞交歓会に先立ち午後3時30分より品質管理課 樋口大介による「変化点管理徹底のお願い」の発表を行いました。

発表は、工程変更の際に品質に影響する変更を行った際に発生する不具合事例を紹介しながら変更を行う場合には、社内初物管理と当社への連絡を再度、徹底するように呼びかけました。

賀詞交歓会は、電算室の長谷部沙織司会進行により開催し、岩田社長は年頭の挨拶として以下のように述べております。

昨年の当社業績は、海外売上げについては現地通貨換算で増収も日本円換算で「前年並み」と話して国内外合わせた売上げでは前年度を超えたものの昨年は、円高の影響を受けて利益は前年度を割り込んだとして、「為替に振り回された一年だった」と分析しました。

国内の取り組みでは、昨年5月の新本社社屋(東京都品川区)の完成および、三重営業所(三重県四日市市)の新築移転と新たな営業拠点として広島分室(広島市)の新設。

また、海外では昨年9月、メキシコに2番目の営業拠点となるケレタロ支店を開設した事を

報告して、国内外営業拠点を拡充して「営業力の強化」に今後も力を入れるとしました。

今年に入り主力の仕向け先である自動車メーカーから品質優良賞を受賞した事を報告して仕入先、協力工場への感謝を伝えた一方でリコール対象となる自動車向けの製品について改めて品質管理の重要性を訴えました。

自社が進める SOFI 構想(イワタボルト最適締結システム)に基づく取り組みについては、東京モーターショーなど各種展示会でのアピール、この他にユーザーに訪問しての締結に関するねじの勉強会や製品紹介など情報提供に力を入れていることを挙げました。

また、国際競争が激しくなる中で新製品や技術力に加えて自社独自の「資材 EDI システムとの連携を図りながら対応していき協力工場に対しては「今まで以上に QCD で国際競争力をつけて欲しい。「メイド・バイ・イワタボルトとお客様に指名してもらえるような仕事を一緒にしてもらえるようにしていきます。」と呼びかけました。

最後に「今年は、景気回復が実感できる一年にしたい」と締めくくりました。

社長挨拶に続いて、資材課からは以下の通りお願いをさせていただきました。

今後も、市場に品質・価格・納期に優れた製



●挨拶をする岩田社長



●挨拶をする長崎課長

品をお客様に供給し続けることが大切だという事を念頭に置いたうえで

一つ目は、品質保証活動の更なる維持・継続のお願い。

不具合を作らない、流出させない品質保証の継続管理。

二つ目は、納期の短縮のお願い。

特に海外製品については、市場ニーズに答える為、納期「20日」での供給体制の確立。

三つ目は、適正な価格設定のお願い。

海外製品との競争に勝ち抜くために現地で競争のできる価格設定の依頼。

四つ目は、EDIを用いた「企業調査票」の最新版管理のお願い。

一昨年末より稼働中の「資材EDI」を利用して設備等の変更時には企業調査票の改定連絡の

依頼。

以上、4つお願いしました。

この後、岩田専務の「皆様方と力を合わせてこの厳しい1年を乗り切っていきたいと思えます。がんばりましょう。」と杯をあげ開宴しました。

この後、恒例の抽選会も行い親交を深めました。

最後に岩田常務より「今年は、昨年にも増して、一層、拡販を強化いたしますので皆様方の協力をお願いします。」との中締めをもってお開きとなりました。

尚、社内発表の「変化点管理の徹底」についての詳細は別掲記事の通りです。



●「変化点管理徹底のお願い」について発表する樋口さん

## 2017年 年頭集会

### 常に緊張感をもって

総務課 課長 岡安 聡

イワタボルト株式会社は2017年の年頭集会を1月13日(金)午後12時45分から、本社7階の講堂で開催しました。

岩田社長の年頭の挨拶では、「品質問題は間違うと命取りになるが、評価されれば新しい仕事につながるので、常に緊張感をもって仕事を丁寧に進めてもらいたい」と社員を激励しました。

続いて昇任の人事発令が行われた後、専務、常務、取締役、本田統括所長をはじめ、海外現地法人を含めた各責任者が所信を表明。

次いで表彰式が行われ、2016年度12月度の団体賞（特別賞・努力賞）、第4四半期個人賞、最優良事業所賞、創造改善提案表彰、皆勤賞及び精勤賞、勤続賞（5年・10年・20年・30年）の各賞を表彰し、中途入社社員の紹介を行いました。

当日はまた、社員発表で品質管理課の樋口大介さんが「変化点管理徹底のお願い」について説明し、最後に専務が閉会の辞を述べて年頭集会を終えました。

この後、今年の昇任者・10年以上の永年勤続者の皆さんと会食祝賀会を本社近くの「ホテルルートイン五反田」で開き、社長、専務、常務、取締役の役員と各担当責任者合わせて58名が出席して会食、昇任・永年勤続者の皆さんを祝福するとともに今後のますますの活躍を期待して杯を高くし、新たな決意を以って楽しいひとときを過ごしました。

### 昇任者の皆さん

(2017年1月13日発令, 1月21日昇任)

湘南相模営業所	小林 正史	副主査
上田営業所	内田 洋	副主査
SOFI 課	坂本 達紀	主任
栃木工場	手塚 幸伸	主任
三重営業所	川合 裕	副主査より主任
富士営業所	土屋 一洋	副主査より主任
中国・深圳工場	上野 謙一	副主査より主査
名古屋営業所	矢野 雅人	主任より係長
多摩営業所	原田 剛正	主任より所長心得
福島営業所	長久保 泰	主任より所長心得
一関営業所	小野寺賢二	主任より所長心得
中国・上海	柴田 晴喜	主任より所長心得
インドネシア	曾子 徳彦	主任より所長心得
USA・オハイオ	長野 修司	主任より所長心得
USA・オハイオ	辻 有樹	主任より所長心得
タイ	清水 一久	所長心得より所長代理
栃木分室	佐藤 則久	所長代理より所長
つくば営業所	二宮 敏博	所長代理より所長
USA・アトランタ	小貫 勝	所長代理より所長



●今年の昇任者・永年勤続者の皆さんと会食祝賀会  
(ホテルルートイン五反田)

# イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4  
 TEL 03 (3493) 0211 (大代) FAX 03 (3493) 2096  
 S O F I 課 TEL 03 (3 4 9 3) 0 2 5 1 (代)  
 資材課 TEL 03 (3 4 9 3) 0 2 5 2 (代)  
 技術開発課 TEL 03 (3 4 9 3) 0 2 1 4 (代)  
 品質管理課 TEL 03 (3 4 9 3) 0 2 5 3 (代)  
 海外課 TEL 03 (3 4 9 3) 0 2 5 4 (代)

栃木工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6  
 TEL 0287 (45) 1051 (代) FAX 0287 (45) 1053

オハイオ工場 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.  
 TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566

シンガポール工場 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN  
 SINGAPORE 629973  
 TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115

中国深圳工場 No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG  
 FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,  
 BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG  
 DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105  
 TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

タイ工場 700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL  
 ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG  
 CHONBURI 20160  
 TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

一関営業所 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目 244-1  
 TEL 0191 (24) 4110 (代) FAX 0191 (24) 4180

山形営業所 〒990-0073 山形県山形市大野目 4-2-60  
 TEL 023 (631) 6321 (代) FAX 023 (631) 6322

仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田 6-3-46  
 TEL 022 (384) 0265 (代) FAX 022 (384) 0694

福島営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字茸谷地 41-1  
 TEL 024 (945) 9610 (代) FAX 024 (945) 9605

宇都宮営業所 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6  
 TEL 0287 (45) 1421 (代) FAX 0287 (45) 1422

栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 56-2  
 ホンダ開発ビル 4階 403号室  
 TEL 028 (677) 4721 (代) FAX 028 (677) 4719

上田営業所 〒386-0005 長野県上田市古里 29-23  
 TEL 0268 (26) 1295 (代) FAX 0268 (26) 1259

群馬営業所 〒370-3524 群馬県高崎市中泉町 621-6  
 TEL 027 (372) 4361 (代) FAX 027 (372) 4366

太田営業所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町 113-3  
 TEL 0276 (46) 1796 (代) FAX 0276 (46) 1764

埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県北本市中丸 4-72 番地  
 TEL 048 (591) 2212 (代) FAX 048 (591) 2261

つくば営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園 2-27-25  
 TEL 029 (855) 0764 (代) FAX 029 (855) 0769

千葉営業所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見 6-10  
 TEL 0438 (37) 3094 (代) FAX 0438 (37) 3194

五反田営業所 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4  
 TEL 03 (3493) 0221 (代) FAX 03 (3493) 2096

多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町 2-38-3  
 TEL 042 (541) 5534 (代) FAX 042 (541) 6416

横浜営業所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-13-38  
 TEL 045 (781) 4311 (代) FAX 045 (781) 4361

湘南相模営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野 534 番地  
 TEL 046 (241) 7021 (代) FAX 046 (241) 7023

富士営業所 〒417-0061 静岡県富士市伝法 3205-1  
 TEL 0545 (57) 0600 (代) FAX 0545 (57) 0604

浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町 179-1  
 TEL 053 (425) 1118 (代) FAX 053 (425) 9448

名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町 50 番地  
 TEL 052 (502) 7761 (代) FAX 052 (502) 7763

刈谷営業所 〒448-0803 愛知県刈谷市野田町新上納 29-1  
 TEL 0566 (24) 6321 (代) FAX 0566 (24) 6326

三重営業所 〒510-0874 三重県四日市市南小松町 2670-15  
 TEL 059 (329) 6731 (代) FAX 059 (329) 6732

大阪営業所 〒581-0822 大阪府八尾市高砂町 3-3-16  
 TEL 072 (923) 7910 (代) FAX 072 (923) 7911

広島分室 〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東 3-17-10-104  
 TEL 082 (877) 2815 (代) FAX 082 (877) 2818

福岡営業所 〒824-0068 福岡県行橋市大字延永三反田 74-3  
 TEL 0930 (23) 9444 (代) FAX 0930 (23) 9451

久留米営業所 〒839-0809 福岡県久留米市東合川 2-4-38  
 TEL 0942 (45) 3451 (代) FAX 0942 (45) 3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港]  
 UNIT 4, 8/F., BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6  
 ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.  
 TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海]  
 PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD,  
 SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,  
 P.R. CHINA ZIP 200131  
 TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH. [蘇州支店]  
 UNIT A1-102 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING,  
 369 LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU  
 PROVINCE, P.R. CHINA ZIP215129  
 TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031

IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢]  
 1F, BLOCK H, EAST AREA OF CIVILIAN  
 TECHNOLOGY INDUSTRIAL PARK, ZHUANYANG  
 AVE, WUHAN ECONOMIC & TECHNOLOGICAL  
 DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI, P.R.  
 CHINA ZIP430056  
 TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場]  
 NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG  
 FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,  
 BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG  
 DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105  
 TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽车零部件]  
 NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG  
 FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,  
 BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG  
 DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105  
 TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易]  
 UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3,  
 LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE  
 SHENZHEN CHINA ZIP 518038  
 TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6130-1080

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ]  
 700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL  
 ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG  
 CHONBURI 20160  
 TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

IWATA BOLT SINGAPORE PTE. LTD. [シンガポール]  
 NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN  
 SINGAPORE 629973  
 TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD [マレーシア]  
 TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN  
 P.JU1A/8(TP2), ARA DAMANSARA 47301  
 PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA.  
 TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804

PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア]  
 JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5  
 LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA  
 TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883

IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社]  
 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.  
 TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店]  
 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.  
 TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店]  
 7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE,  
 CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.  
 TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店]  
 5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK,  
 GEORGIA 30297 U.S.A.  
 TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店]  
 401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE,  
 TENNESSEE 37217 U.S.A.  
 TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店]  
 1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET,  
 ONTARIO L3Y 7V1 CANADA  
 TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [メキシコ本社]  
 CALLE PROLONGACION MILO 610 COLONIA LA  
 NOGALERA, CP44470 GUADALAJARA JALISCO  
 MEXICO  
 TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [ケレタロ支店]  
 AV. ARMANDO BIRLAIN SHAFER #2001 PISO 7  
 INT 7-A CORPORANTIVO II, COL. CENTRO SUR  
 QUERETARO QRO CP76090 MEXICO  
 TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254

— ISO14001 認証企業・ISO9001 認証企業・ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatabolts.co.jp/> —

# イワタボルト株式会社